



プレーパーク レポート

第3号

2022年6月
小鹿野町



令和4年度の
プレーパークが
スタートしました！

ひさしぶりの開催でした！

5月29日に開催した「春の外遊びを楽しもう」は、昨年度の開催から3か月のブランクがあり、遊びに来る人がいるのか不安もありました。（2021年度は後半1月と2月の開催が新型コロナウイルス感染症の影響で中止となり実施できませんでした。）

しかし、お天気にも恵まれ、木陰を通る風が気持ち良い外遊び日和の気候の中、リピーターを中心に80名を超える親子が集い、楽しい遊び場となりました。

昨年度は午前中だけ遊んで帰る親子がほとんどでしたが、プレーパークは一日たっぷり遊べる魅力があることがわかったのか、お昼ご飯持参で遊びに来る親子も増えてきました。

みなさんもぜひ一緒に楽しい遊び場をつくりましょう！



令和4年度スケジュール

7月31日	8月28日	9月25日	10月23日	11月27日	1月29日	2月26日	3月5日
水で遊ぼう(ウォータースライダー)	夏の外遊びを楽しもう	木で遊ぼう	段ボールで遊ぼう	落ち葉で遊ぼう	昔遊びを楽しもう	冬の外遊びを楽しもう	ロープで遊ぼう

初夏を感じる陽気だったため、園芸用の散水チューブを用いて「ミストシャワーづくり」をしました。

水道から延ばしたホースに散水チューブをジョイントさせ、場内の大きな木に紐をかけて引き上げます。重しを結んだ紐を木の股にかけようと居合わせた子どもたちも次々にチャレンジ。

できあがったミストシャワーの気持ち良さに歓声を上げて駆け回る子どもたち。びしょ濡れにならない程度の水量なので親子で楽しむ姿も見られました。



遊びの様子



段ボールとカラーボール、雨樋を組み合わせたボール転がし遊び。どんな風に組み立てるかという決まりはないので、子どもたちのアイデアで次々にカタチが変化していました。

午前中は、親子単位で遊んでいたのですが、午後になると親子の輪が広がっていろいろな人が関わり合って遊ぶ様子が見られました。

この遊びに心を奪われ、何時間もこの場を離れずに遊んだ子どももあり、「親としては色々ほかにもやってもらいたいんですけどね」とコメントしつつも、お子さんの遊びを尊重して見守る親御さんの見守りもステキでした。

プレーパークの会場となっている村のひろばには大きなケヤキの木があり木陰がとても気持ち良い場所です。

今回は大きなケヤキの木を2本利用して大きなスイングのブランコをつくりました。ロープを木の高い場所にかけて横方向にロープを張り、そこから木々の間にブランコができるように縦方向にもロープを垂らします。座面は広場に保管してあった大きな竹を利用します。

子どもたちのリクエストで1人乗りではなく、複数人で乗れる幅にしたいとのこと。ノコギリを手にゆっくりと時間をかけて竹を切って座面を作り上げました。自分が切った竹を座面にしたブランコに乗れる体験に子どもはもちろん、親御さんも感動していました。



プレーリーダーは、竹がずれないように重し役をしながら子どものペースで切ることができるように見守りをしていました。

もちろん、子どもの力では大きな径の竹を切り終えるのにかなりの時間を要しました。大人の発想では、危なっかしい手付きの子どもに切らせるよりも、大人が切ったり、ノコギリの効率的な扱い方を教えたりしたくなるものです。

プレーパークは子どもが主体ということを象徴した場面でした。

